別紙５－２

社会資本総合整備計画

平成28年３月30日

計画の名称	下野市の地域防災拠点となる都市公園の整備による防災機能の強化（防災・安全）		重点計画の該当	○
計画の期間	平成27年度　～　平成31年度　（5年間）	交付対象	下野市	

計画の目標

・都市公園は整備後３０年以上が経過し、老朽化した公園施設を適切に再整備することにより、市民の多様なニーズに対応したスポーツ活動拠点としての公園整備を行う。

・大松山運動公園は、広域避難所に指定されているため、地域防災拠点の役割を有する施設整備を行うことで、防災機能の強化を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

・市民一人あたり都市公園面積の増加
・防災公園の整備により、災害時に災害時に避難可能となる人数の増加
・防災計画に基づき整備した防災施設の増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値（H27当初）	中間目標値（H29末）	最終目標値（H31末）	
市民一人当たりの都市公園面積の増加割合	8.99㎡	8.99㎡	10.25㎡（1.26㎡増）	
災害時に避難可能となる人数の増加割合　＝　整備後に避難可能となる人数（5,500人）／目標とする避難可能人数の（5,500人）	27%	27%	100%	
防災施設の増加割合　＝　整備後の防災施設面積（67,200人）／目標とする防災施設面積（67,000人）	36%	36%	100%	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	２，６３４百万円	A	２，６３４百万円	B	－	C	－	D	－	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%

交付対象事業

A１　都市防災・公園事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	個別施設計画策定状況	備考
1-A1	都市公園	一般	下野市	直接	下野市		都市公園事業（大松山運動公園）	運動公園の整備	下野市						2,634	－	
															小計（河川事業） 2,634	－	
															小計（都市防災・公園事業） ・・・	－	

C　効果促進事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考
															・・・	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考